

【取組内容①】個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

【西泊中学校授業モデル】

- ① **形成的評価1**（レディネス把握のための小テスト）  
 フォーム等で本時の学習に必要なレディネスを把握する。  
 ※本時の学習に必要なレディネスに達していない場合は、  
 既習内容を復習し、定着を図る。
- ③ **めあての提示**  
 生徒が「学びたい」と思う魅力あるめあてにする。
- ④ **本時の内容の教授・学習・練習・作業等**  
 ※一人では理解や作業が難しい場合、個々の到達度に差がある場合は、協働的に課題を解決させる場面を仕組む。  
 ★協働的な学び
- ⑤ **形成的評価2**（生徒の理解度・定着度を把握するための小テスト）  
 フォーム等で生徒の到達度を把握するとともに、  
 生徒には結果のフィードバックを与える。
- ⑥ **生徒の達成状況に応じた課題の提示**  
 ★個別最適な学び
- ⑦ **本時のまとめ**  
 目標、めあてとの整合性を！

【公開授業の実施】

- 個別最適な学びと協働的な学びの実現のためのクロームブックを活用した研究授業を全員が実施した。授業構成チェックシートを利用し、授業を構想し、研究との整合性を図った。
- 研究授業の様子と授業の内容は、オンデマンドで市内の教職員に公開した。

項目	内容	チェック	メモ
めあて	生徒が「学びたい」と思う魅力あるめあてとなっているか。		
協働的な学び 対話的で深い学び	クロームブックを使って問題解決をしたり、思考を広げたりする協働的な学びが仕組まれているか。		
個別最適な学び	クロームブックを使って個に応じた課題や支援を提供し、一人も取り残さない、個別最適な学びが仕組まれているか。		
形成的評価	授業の前半でのクロームブックを使った生徒のレディネス把握、後半での生徒の達成状況を把握する形成的評価ができていないか。		
主体的な学び	「わかった」「できた」「楽しい」と目を輝かせながら、自ら進んで学習しようとする生徒の姿が見られる授業内容となっているか。		
板書	1時間の学習の流れ、思考の過程（自分たちの問いやつまづき、考えが深まったところ、めあてとまとめ）が構造的に示されているか。		
電子黒板	動画や静止画でイメージを具体化したり、生徒と同じ教科書やワークシートを示したりする電子黒板の効果的な活用が工夫されているか。		
まとめ	めあてとの整合性、学習指導要領（本時で身につけさせてい資質能力）との整合性があるまとめとなっているか。		